

ペネトレーションテスト演習

この研修は、リクエストにより開催します。

国内外にかかわらず、サイバー攻撃によるセキュリティインシデントの発生が年々増加し、とどまるところを知りません。事業継続のためにも、被害を極力少なくしていくためにも、すべての組織内にサイバーセキュリティ人材の育成が急務です。



ペネトレーションテスト (Penetration Test) とは、インターネットなどの外部ネットワークに接続された擬似的にサイバー攻撃を仕掛け、コンピュータやシステム、サーバなどの安全性について調べるテストです。

既に知られているサイバー攻撃手法を使って実際にシステムに侵入や攻撃を試みることから「侵入テスト」「侵入実験」「疑似アタックテスト」などと言われることもあります。

公開サーバや ActiveDirectoryサーバへのペネトレーションテスト演習を通じて、各種ツールの使用方法や、ログの確認方法などからペネトレーションテストの手順を学習できます。

この研修は、Webシステム開発経験及び管理経験2～3年の方向けのサイバーセキュリティ対策に特化した総合演習です。本演習では各種開発言語やOSの基本機能のみ使用しますが、それぞれの詳しい解説は実施しません。必ず事前に前提知識をご確認の上、お申し込みください。

コース詳細	
研修講座コード	CS100
受講料	¥ 132,000
開催予定	1日間(6時間) 申込により受講できます。(リクエスト開催です)
開講時間	9:30～16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	サイバーセキュリティに特化した総合演習です。以下の前提知識を必須とします。 <ul style="list-style-type: none">HTML/CSS、JavaScript、Python等の基礎知識 各言語で「hello world」を書ける、関数等の書式を自力で調べることが出来る事SQLの基礎知識 (select や union を実行できる事)「Linuxコマンド入門」の受講者又は同等の知識を持っている方コマンドラインでの操作経験 (コマンドラインでの操作が中心の演習のためterminal の操作が出来る事)Webサーバのコマンドやログに関する基礎知識 (起動終了コマンド、ログを確認できる事)TCP/IPの基礎知識 (IPアドレス、ポート番号がわかる事)WindowsActiveDirectoryサーバの基本操作 (実際に操作したことがある事)
対象者	Webシステム開発経験および管理経験2～3年以上の方
到達目標	<ul style="list-style-type: none">ペネトレーションテストの手順を理解できる公開サーバに対する攻撃の検知防御について理解できるActiveDirectoryサーバに対する攻撃の検知防御について理解できる
講師	(株)澄川工作所 齋藤 聖悟 (CISSP、公認情報セキュリティ監査人)

<p style="text-align: center;">備考</p>	<p>◎当コースを受講希望する方は、リクエスト研修にて開催いたします。</p> <p>開催希望の3ヶ月前までに、お問い合わせフォームから以下の項目をお知らせ下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・連絡先（御社名、担当者名、メールアドレス、電話番号）、開催希望時期、受講者数
<p style="text-align: center;">研修内容</p>	<p>ペネトレーションテスト概要</p> <p>公開サーバへのペネトレーションテスト</p> <ul style="list-style-type: none">・ペネトレーションテストの手法と防御・グループ演習 <p>ActiveDirectoryへのペネトレーションテスト</p> <ul style="list-style-type: none">・ペネトレーションテストの手法と防御・グループ演習 <p>◎演習環境：Webブラウザ経由クラウド接続</p> <p>※進捗状況により変更となる場合があります。</p>

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話：（011）816-9700